

## 5 「第7回高校生よかアイデアコンテスト」の取り組み

商業科 有川 修治

### 1 はじめに

本校では地域協働による活動として「串商（なかなかあきない）プロジェクト」に取り組んでいます。その他にも体験的な取り組みはありますが、今年度は、新型コロナウイルスの影響で地域の方々と接する機会が少なくなっています。そこで、商業の魅力をPRするためには、なにかできないかと考えたところ、私の受け持つ授業の中で地域に貢献できることは、高校生が考えるアイデアを地域の人たちに少しでも知ってもらいたいと思い取り組みました。

### 2 取り組みの内容

【タイトル・企画名 : 地域の観光化】

#### 「企画案概要」

現代的なものにレトロっぽさを取り入れた商店街を地域に作り、若者をはじめとする人々に来てもらい、高年齢層の人にも来てもらえるような幅広い世代のニーズに対応できる地域の観光化を目指します。その他にも、海外の方たちとの交流を深めるために地域で有名な所を巡りに行きます。

### 3 おわりに

今年度の広告と販売促進の授業で、鹿児島国際大学主催の「第7回高校生よかアイデアコンテスト」に挑戦することができ、とても勉強になりました。様々なことに取り組むことによって、生徒の課題解決能力やプレゼンテーション能力など大きく成長を感じることができました。生徒が主体的に多くのことにチャレンジすることで得ることもたくさんあり、幅広い活動ができました。この経験をこれからのいかしてほしいと思います。

# 地域の観光化

メンバー  
本田 雅斗・齋藤 明花・坂下 天斗・年永 康佑

## 概要

地域で有名なところを巡る

日本のレトロっぽさを主とした商店街を造る

海外の観光客にも来てもらう

アイデアを思いついたきっかけ

**徒歩で移動できるような距離にない**

## レトロブーム

地域の人

地域外の人 外国人

## 商店街

## ショッピングモール

## サービスの内容

- 最先端テクノロジーの活用
- 魅力的と感じるような体験
- 観光ツアーを開く
- 店舗変更や改装をこまめにする
- 普段からSNSをチェック

## 想定している顧客（ターゲット）

- SNSを中心に活動しているインフルエンサーの人
- 地域内外の人
- 海外からの観光客（滞在者）



具体的な販売方法・広告方法

- ・地域イベントの開催
- ・歴史、文化の理解深化
- ・観光、地域ブランドの確立

SNS

雑誌

YOUTUBE

Instagram

必要な経営資源

資金

HOTEL

人員

実現に向けて考えられる課題・対処方法

日本人と外国人との文化の違い

対処法

観光ツアーのマンネリ化

対処法

観光客が来たことによって地域でおきる悪影響

対処法

まとめ

=地域の活性化

〈出典〉

- ・ <https://www.irasutoya.com/>
- ・ <https://resas.go.jp/tourism-trend/#/nv-graph/5.333900736553437/43.42090017812787/342.29371418128918/46/46201/0/0.0/2022/4/1/-/166/-/>